

維持管理に関する相談事例

作成日	平成 26 年 3 月 4 日	
番号	08	
タイトル	岸壁改良のための既設タイロープ（ワイヤー）調査について	
キーワード	土中鋼構造物の現地調査事例、タイロープ（ワイヤー）	
内容	<p><経緯> 改良対象となる岸壁について、タイロープが今後 50 年持つかどうかは非常に不安があるため、一度掘削して確認したいと考えている。</p> <p><相談内容> 1. 過去、地中部におけるタイロープや控え杭について、他地整等で現地調査した実績があるのかどうか？ また、調査方法については、どのような方法であったのか？掘削以外にも方法があるのか？ 2. タイロープや控え杭が健全で無かった場合の補修対策方法について、事例があれば教えて頂きたい。</p> <p>【参考】タイロープの被覆の有無 当時の施工資料を確認したが、被覆されているのかは不明であった。</p>	
	添付資料等の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無・ <input type="checkbox"/> 有
回答	<p>1. 現地調査を行った実績は 2 件だけ把握しており、いずれも掘削して直接測定を行っている。文献等による把握のため詳細は確認できていない。 実情として、現時点では掘削する方法のみ確認できると考える。</p> <p>2. 補修対策事例は把握していない。 ただ、補修を行うとした場合、補修箇所は埋まってしまう経過観察等の確認ができなくなる。そのため、補修対応はあまり妥当ではない。</p>	
	添付資料等の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無・ <input type="checkbox"/> 有
回答後の対応	助言をふまえ、対応を検討する。	
	添付資料等の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無・ <input type="checkbox"/> 有